

9月の園だより





朝晩が冷え込み出し、だんだんと秋が深まります。夜が長くなっていくため、この時期を旧暦では長月と呼びます。九月八日のころは白露です。白露は、暑かった夏が去り、秋の気配を感じる時季。夜の間に大気が冷え込み、草木に朝露が降りるようになることから、白露という名がついたと言われます。九月二十三日ごろは秋分となり本格的な秋の訪れを告げる時季。昼と夜の長さがほぼ同じになる日です。また、秋分の日を中日として前後三日間の七日間は秋の彼岸です。お彼岸はご先祖様を供養する日であり、春と秋の2回あります。春にお供えするのは牡丹餅、秋にお供えするのはお萩といい、春の牡丹餅は「こしあん」、秋のお萩は「つぶあん」です。冬を越した小豆は皮が固いため皮を除いたこしあんに、収穫したばかりの小豆はやわらかく皮ごと食べられるため粒あんになったとか。

九月一日は防災の日。関東大震災からちょうど100年が経ちます。日頃から自然災害に対する備えは必要であります。近年では2011年に東北大震災があり、津波により数多くの人々が犠牲となりました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。保育園では毎月、火災、風水害、不審者、地震、竜巻等の避難訓練を行っています。この機会に、改めてご家族で連絡先等のご確認と家具など倒れやすい物の点検をしてみて下さい。

8月は猛暑日が続き、プール活動が欠かせませんでした。職員配置の適正化と園児の安全第一を考えて活動してきました。活動期間中は保護者の皆様のご協力により、また園児の自らの安全意識の高まりにより、ケガ等もなく終了することができました。今月も暑い中の保育活動になりますが、健康管理やご家庭との連携をさらに深めながら運動会の練習等をしていきたいと思います。

感染症が県北地区をはじめとして流行中です。流行年代が若年層が多いようでして、保育園でも 感染児童(者)が数名発生していますので、外出時また人混み等などでの感染対策をお願い申し上 げます。

残暑厳しい9月となるでしょうが、園児の健康管理を十分行い、楽しく過ごしたいと思います。 さらには、交通安全運動期間がありますので、車の運転には十分注意をして下さい。チャイルド シートの正しい着用もお願い致します。

他者の働きに感謝する

■ 長

守田 浩樹





☆9月より運動会の練習が始まります。夏の疲れが出やすい時期でもありますので 『早寝・早起き・朝ごはん』を心掛けて下さいますようお願い致します。

☆運動会は、矢板市運動公園にて8:45~11:45で行う予定です。 参加園児は、りす組以上となります。詳細につきましては、後日お手紙にてお知らせ致します。

☆集金は、できるだけおつりのないようご協力お願い致します。

